

新たな日常における ちよつと未来の電波の話

～「デジタル変革時代における電波利用」セミナー～

日時：令和4年2月1日(火)13時20分～（開場13時）

場所：国民會館 大ホール（定員70名）

（大阪市中央区大手前2-1-2） [オンライン同時配信あり]

(1) デジタル変革時代の電波政策について

総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課長 荻原 直彦



総務省では、デジタル変革時代の電波政策懇談会を開催し、新型コロナウイルス感染症を一つの契機に、「新たな日常」の確立や経済活動の維持・発展に必要な社会全体のデジタル変革が一層進むと見込まれる中、デジタル変革時代の電波政策上の課題並びに電波有効利用に向けた新たな目標設定及び実現方策について検討を行った。その検討結果をとりまとめた同懇談会の報告書の概要を中心に説明する。

(2) ワイヤレス電力伝送システムのユースケースについて

株式会社Space Power Technologies

代表取締役 CEO 古川 実 氏



数メートル離れた場所へ電力を供給可能な空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムは、世界初の国内制度化として、産業分野における無人・屋内エリア利用から実用化がスタートする。産業分野向け製品の概要の他、将来に利用拡大が見込まれる店舗やオフィス等の有人・屋外エリア利用を含めて本システムのユースケースを紹介する。



(3) Beyond 5GにおけるNICTの宇宙通信の研究開発について

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)

ネットワーク研究所ワイヤレスネットワーク研究センター

宇宙通信システム研究室室長 辻 宏之 氏



Beyond 5Gや第6世代移動通信システム(6G)に向けた検討が世界各国で開始されているなか、情報通信研究機構(NICT)では、陸・海・空・宇宙のあらゆる状況や環境の下で「繋がる」研究開発に取り組んでいるところである。本講演では、宇宙通信技術に関する研究開発の世界動向やNICTの研究開発も交えて紹介する。



会場アクセス

大阪地下鉄「天満橋」駅

3番出口から

谷町一丁目交差点東

(大阪城方面)へ徒歩3分

京阪電車「天満橋」駅

14番出口から

谷町筋を南へ3分、

谷町一丁目交差点東へ徒歩3分



申込方法

1) 電子メールで、(ア)または(イ)の内容を記載し、お申し込みください。

(ア)会場にお越しいただける方

件名：2 / 1 電波セミナー「会場参加希望」

本文：会社(団体)名、部署名、役職、氏名、連絡先電話番号、会場参加

(イ)オンライン配信を希望される方

件名：2 / 1 電波セミナー「オンライン配信希望」

本文：会社(団体)名、部署名、役職、氏名、連絡先電話番号、オンライン配信

2) 申込先メールアドレス

seminar-kikakukinki/atmark/soumu.go.jp

迷惑メール防止のため、「@」を「/atmark/」と表示しています。

メールをお送りになる際には「/atmark/」を「@」に置き換えてください。

3) 申込みの締切り

令和4年1月25日(火) 17:00 (定員になり次第締め切ります)

お申込みいただいた方へ、受付が完了次第、電子メールによりお知らせいたします。

4) 注意事項

個人情報については、本セミナーの手続き及び今後のセミナー案内に使用いたします。第三者に開示・提供・預託は行いません。

新型コロナウイルス感染症の感染予防には十分配慮して開催いたします。なお、感染拡大の状況が見られましたら、オンライン配信のみとする場合がございますのであらかじめご了承ください。

連絡先

総務省 近畿総合通信局 無線通信部 電波利用企画課

電話：06-6942-8543 (担当：鬼頭、中野、宮原)